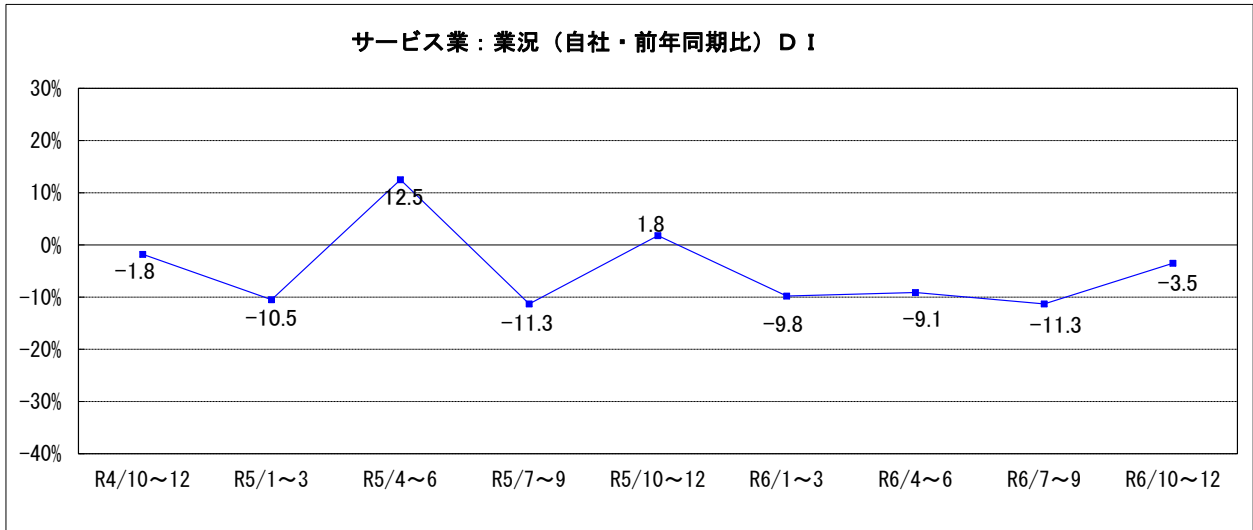


5. サービス業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

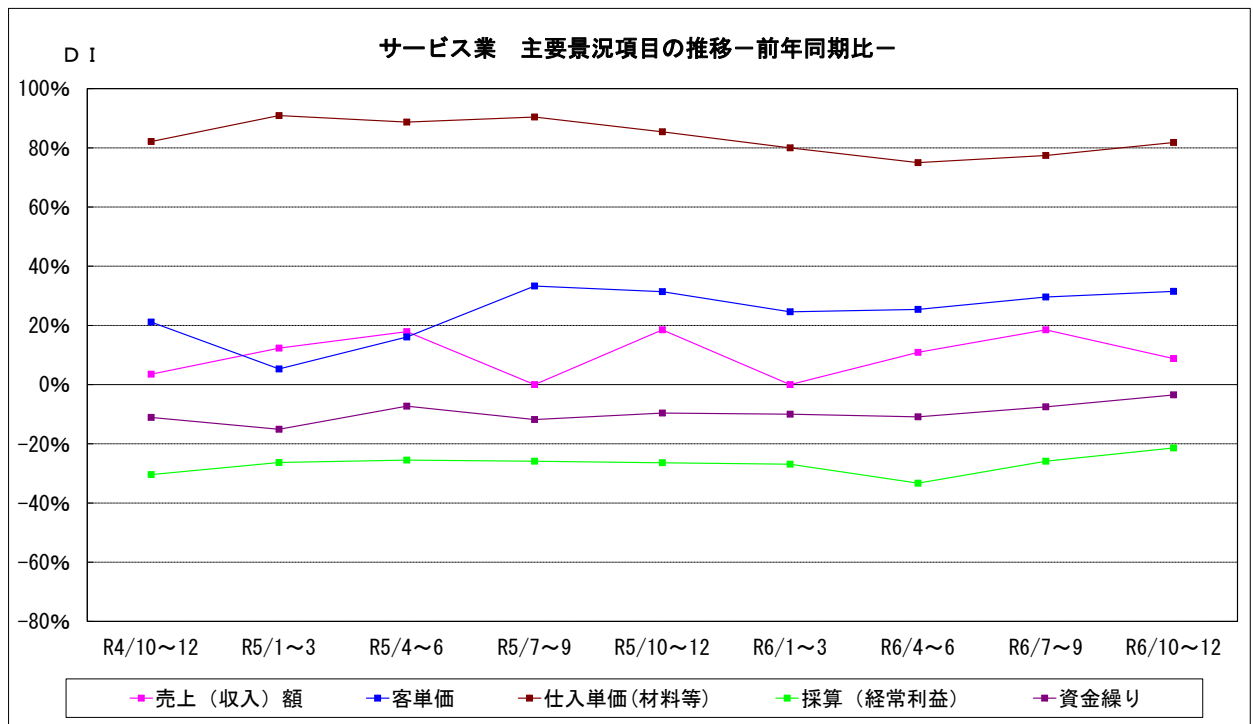
今期の業況DI値は-3.5。前期の-11.3から7.8ポイント上昇した。

来期の見通しは-14.0の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

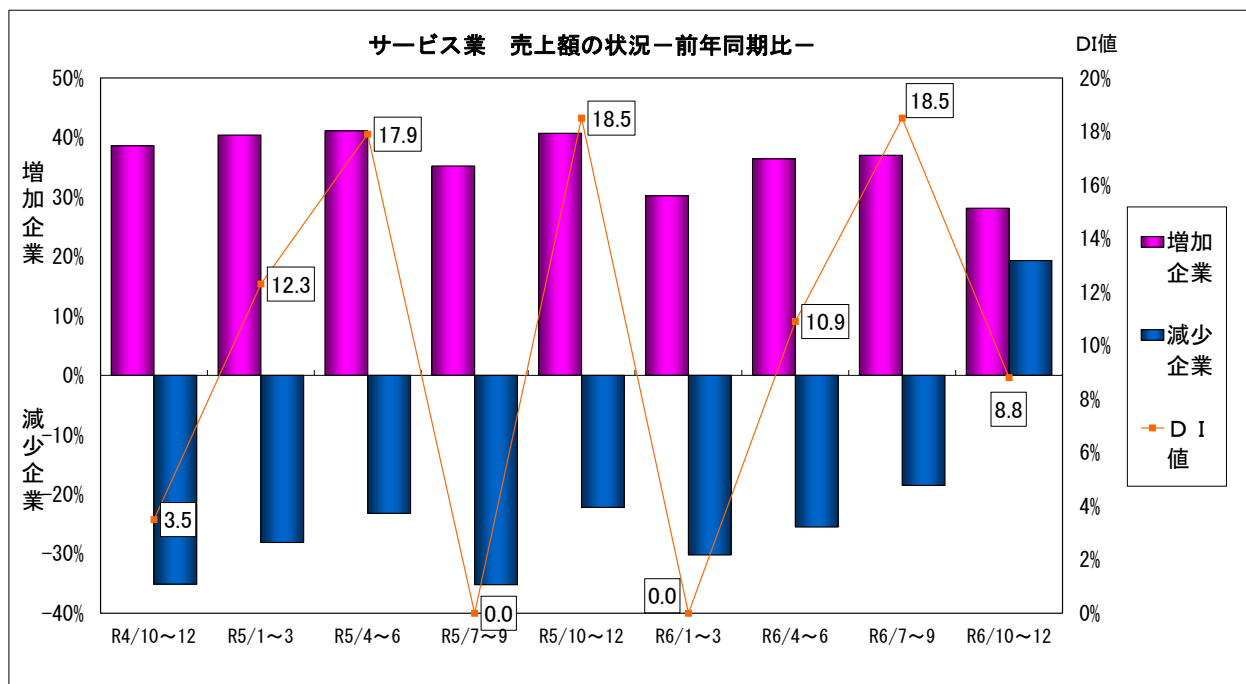
	前々期 (R6年4月~6月)	前期(A) (R6年7月~9月)	今期(B) (R6年10月~12月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	10.9	18.5	8.8	-9.7	8.8
客単価	25.4	29.6	31.5	1.9	22.8
仕入単価（材料等）	75.0	77.4	81.8	4.4	63.6
採算（経常利益）	-33.3	-25.9	-21.4	4.5	-8.9
資金繰り	-10.9	-7.5	-7.0	0.5	0.0



(2) 主要項目の概況

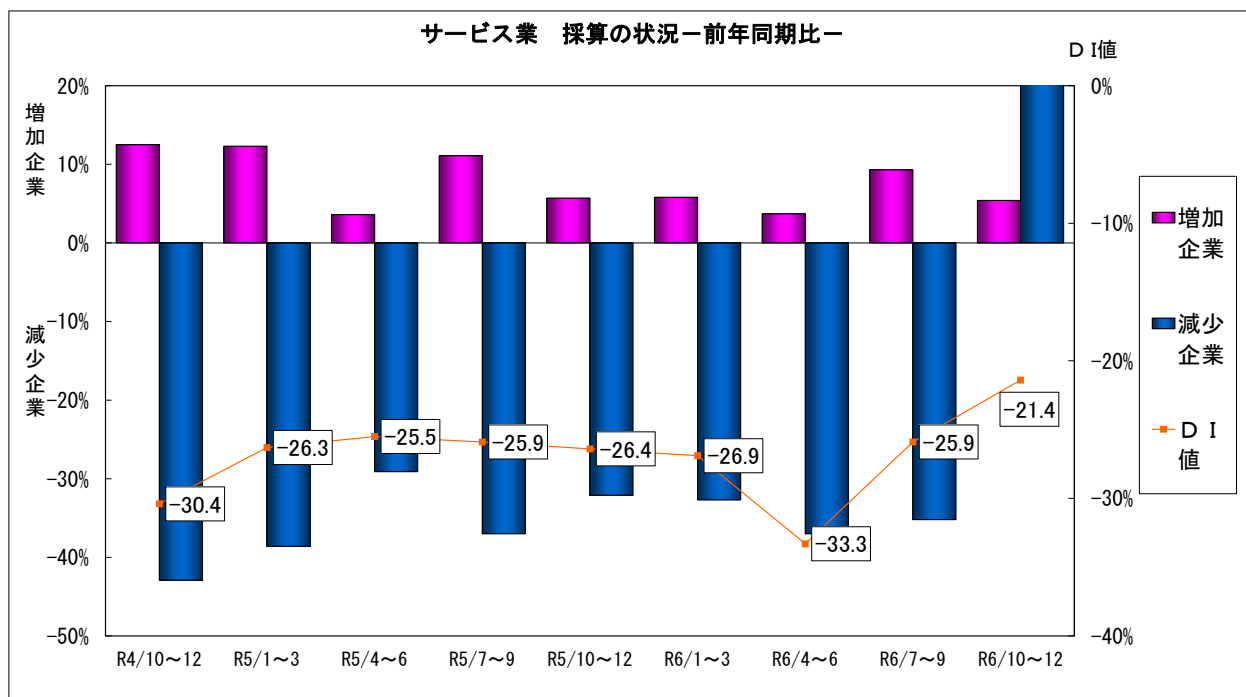
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は8.8。前期18.5から9.7ポイント低下した。
来季の見通しは8.8の予想である。



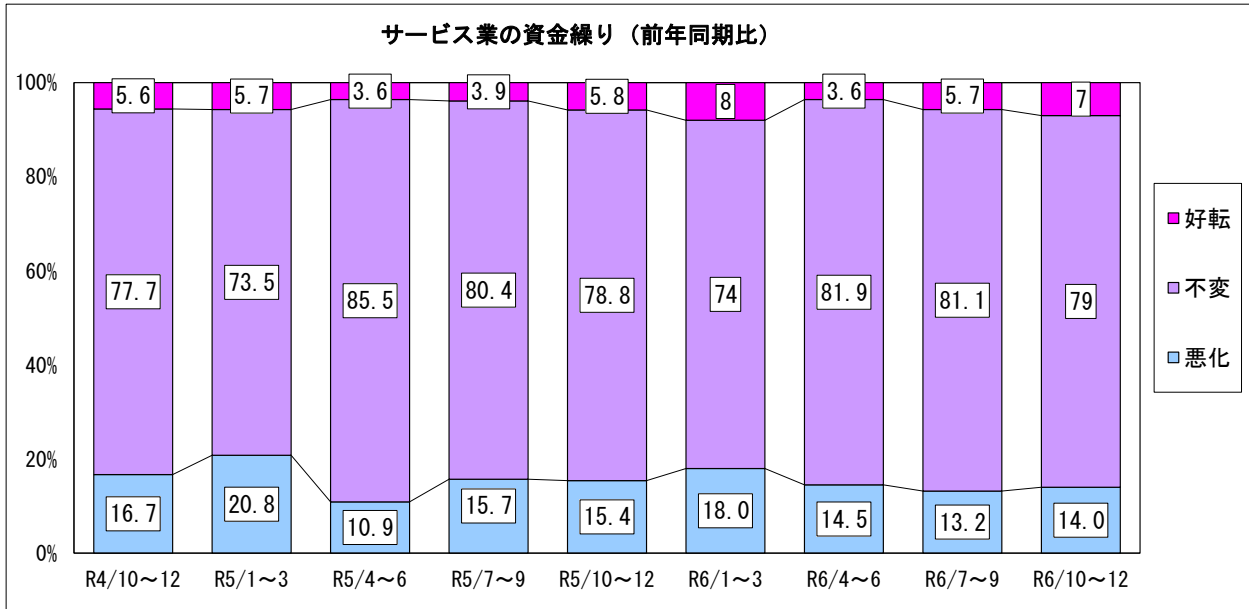
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-21.4。前期の-33.3から11.9ポイント上昇した。
来季の見通しは-8.9の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-7.0。前期の-7.5から0.5ポイント上昇した。
来季の見通しは0.0の予想である。

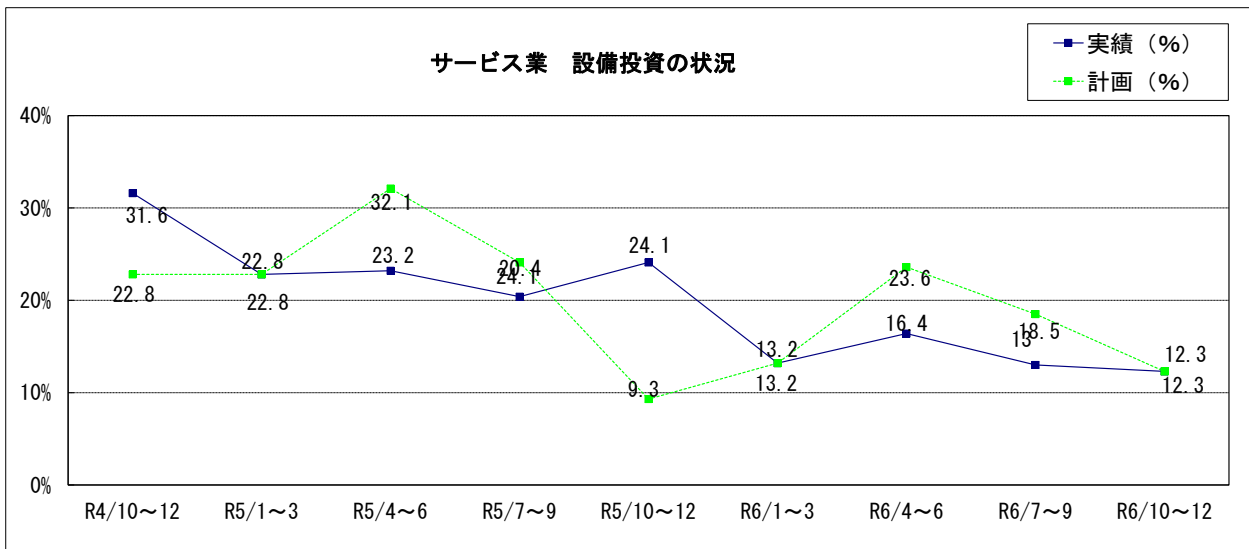


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
今期実施	7	0	3	1	1	1	0	0	1	50
	12.3	0.0	42.9	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	87.7
来期計画	7	1	0	2	3	0	1	0	1	50
	12.3	14.3	0.0	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0	14.3	87.7

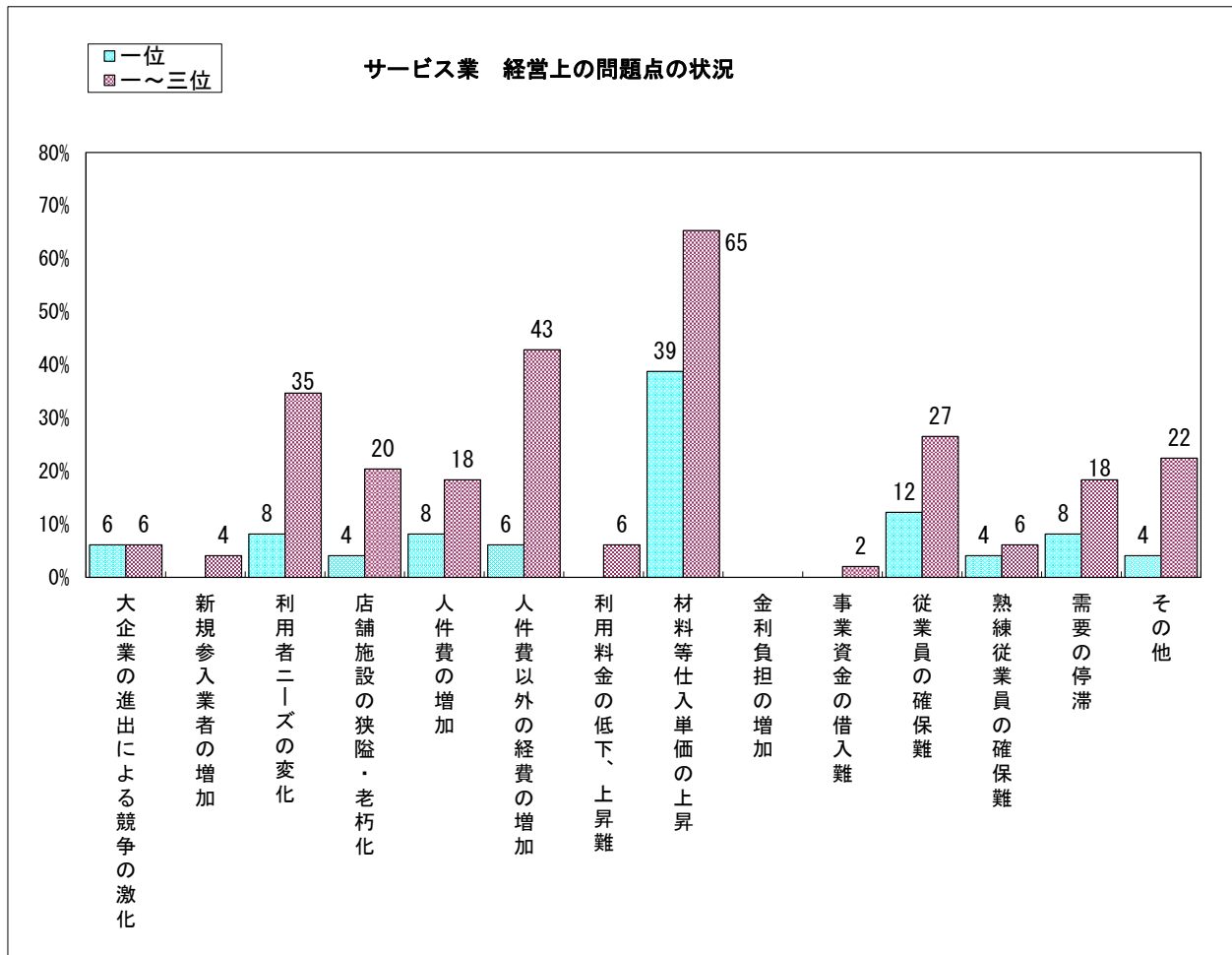
今期設備投資を実施した企業は7社(13.0%) 前期(令和6年7月～9月)の実施企業7社(13.0%)
来期は7社(13.0%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期77.8%→今期65.3%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期42.2%→今期42.9%)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期37.8%→今期34.7%) となっている。



以上